

幼少期における＋ストローク貯蓄の重要性

(十分なプラスのストローク) (過剰なマイナスのストローク)

(ストローク不足)

親と子の十分な
暖かい触れ合い

- ・親の子供の成長を願った関わり
- ・肯定的存在認知

自由にのびのび
感情表現ができる

幼児決断

心豊かに成長し、人
との付き合いが自
由に伸び伸びできる

- ・相手のかかわりを素直に受け止める事ができる。
- ・相手に対して、暖かい関わりができる

親が自分の
マイナスの感情を
子にぶつける

- ・親から多くの否定的な関わり

心の中にマイナス
要因を溜め込む。

- ・自分に自信がもてない
- ・暖かい触れ合いを素直に受け取れない。

自分の存在を認め
られるように必死に
頑張る(ドライバー)

親の子に対する
無関心、放任主義

- 子供からの働きかけを拒絶や無視。子供の存在を軽視

自分の存在に
確信がもてない。

- ・どうにかして、認められたい。
- ・生きる価値なしと思う

敗北者への道。
喧嘩、暴力、遅刻

- 自分の存在を認めてもらうために、批難されるようなことばかり繰り返す。

精神病理学のフローチャート

